

英語の学習にあたって

1. はじめに

21世紀に入り、国際語としての英語の需要が高まっています。今や小学校でも英語教育が始まっている時代です。さて、みなさんは英語に対して、どのような印象を持っているでしょうか。「日本人だから英語を学ぶ必要はない」と思っている人も多いことでしょう。しかし、今はそのような時代ではないのです。今、私たちに求められているのは確かな英語力なのです。

英語が苦手な人もいれば得意な人もいますでしょう。英語が苦手な人は原点に返り、じっくり基礎・基本から勉強し、英語が得意な人はさらに力を伸ばせるよう努力してみましょう。

中学校時代につまずいた英語を本校でやりなおし、克服しつつある先輩、また英検上位級に合格して素晴らしい進路を実現した先輩たちもたくさんいます。

広島桜が丘高校では英語をもう1度、基礎の基礎からやり直します。私たち英語科教員が全力でサポートしますので良いきっかけと捉えて頑張りましょう。

2. 予習

英語を学習する上で一番大事なことは予習です。授業前には必ず予習をします。

①テキストの本文をノートに写す。

②分からない単語を辞書で調べる。

③語順のまま本文を訳し、そのあとで自然な日本語訳に直す。

以上の方法はあくまで参考です。自分の学習しやすいスタイルで、英語に触れる機会を増やしてください。

3. 授業

英語の4技能（読む・聞く・話す・書く）を伸ばすため、さまざまな言語活動を行います。

まずは、欠席・遅刻をせず、積極的に授業に参加しましょう。

また、予習をして分からなかった箇所、間違った箇所があった場合は必ず訂正をしてください。

4. 復習

分からなかった箇所・間違った箇所を重点的にチェックします。また、友達と内容等を確認し合うことは相手にとっても自分にとってもいい刺激になります。そうすることで英語に対する理解が深まっていくと思います。

5. 最後に

最初は戸惑うことも多いかもしれませんが、「予習→授業→復習」のサイクルを築き上げましょう。また、学校で使用するテキスト以外にも英語学習ができるテキストを用意し、自主勉強をすることで、一段と英語力が伸びると思います。

自信を深めるために自分の手が届きそうなレベルからでいいので、実用英語技能検定にも積極的にチャレンジしてみましょう。

「勉強として」ではなく、あくまでも「自分の可能性を広げるコミュニケーションツールとして」という風に気軽な気持ちでチャレンジしてみましょう！